

December
12

1996
No. 688

小田原

広

報

ODAWARA
Public
Information



発行*小田原市

小田原市荻窪300番地 〒250

編集*広報広聴課

☎0465(33)1261

(毎月1・15日発行)



いきいき子育て

特集



お母さん、お父さんへの応援歌
子育て中は不安や疑問が多く、相談相手さえ見つからないときもあります。でも、よく周りを見つめ、勇気を出して外へ歩み出すと、まちの中には、話を聞き、相談にのってくれるたくさんの先輩や仲間がきつというはず……

●主な内容	
◆特集・いきいき子育て	2
◆総合文化体育館・小田原アリーナ完成	8
◆みかん減反跡地開発	10
◆小田原城跡整備	11

特集：いきいき子育て

お母さん、お父さんへの応援歌



お母さんも、お父さんも、子供たちも、みんな元気に！
小田原にはそんな子育てを実現している人、それを応援している人がいます。子育てしやすいあたたかいまちにしたい。——これは、小田原のたくさんの仲間たち共通の願いなのです。子育てに不安や悩みをもっているお母さん、お父さん。悩みを自分の中に閉じこめないでください。不安を一人で抱え込まないでください。勇気を出して声を出せば、それを受けとめてくれる仲間たちが、このまちにはいるのです。

座談会

小田原って、子育てしやすいまち？

私たちの暮らす小田原は果たして子育てしやすいまちなのだろうか？
今、子育て真っ最中の4人の方々に話し合ってもらいました。

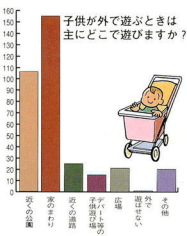
親子で楽しめる場所がすごく少ない。これはなんとかしてほしい。

岡部 私の場合、仕事場も住まいも駅前だから余計そう感じるのかもしれないけど、小田原は親子で安らげる場所。子供だけで遊べる場所が本当に少ないです。
藤原 同意です。公園はあるにはあるけど、子供が長時間走りまわるところがない。だから私なんかわざわざ平塚にある大きな運動公園に足を伸ばしています。
小林 確かに平塚の公園だったら、1日遊ばせてあげられますね。私は正直言って子育ては女房任せなんですけど、たまの休日に子供をどこかに連れて行ってやろうと思うと、市内では連れていく場所がないということに気づきますね。

藤原 平塚は体を思いきり動かせる場所があったり、動物にふれあう場所があったり、広い場所を移動しながら幾通りもの楽しみ方ができるのが魅力ですよ。
小林 市内にも上府中公園があるけど、そこで1日中楽しめるかという疑問ですもんね。
小林 そうそう。遊具が少いんですよ。何だか老人の散策道 笑 という感じで、公園としては中々平癒かな。

岡部 といって城址公園はどうかというと、あそこはとうとうして観光客の方を向いてしまっている。
小林 何とか、小田原の自然環境のよさを生かした公園がほしいものかなと思いますね。
小林 それが住民のシンボルになればなおいいと思います。今、小田原には住民のシンボルといえるものがないでしょう。

藤原 あと困っているのが、雨天のときの遊び場。中里



資料 「おだわら輝く女性のネットワーク」
が子育て中の女性に伺いました。(以下同じ)

にマロニエという施設ができて少しは助かっているんですけど、まだまだ足りない。雨天のときでも、アスレチックのような体を動かして遊べるスペースがほしいですね。

岡部 新たに施設をつくらなくても、たとえば上日は既存の保育園の1室を開放してもらって、ポランテシアの保育生や老人の方に子供たちを見てもらうとか、工夫のしようがあると思います。まずはあるものをうまく使っていくというのが手っ取り早いのでは。

小林 今建設が進んでいる体育館にも、一部に公園部分を取り入れれば、スポーツ施設としてだけでなく、多目的に利用できるような施設こそつくってほしいですね。子供も遊べる、そんな施設こそつくってほしいですね。

ここに聞けばすべて分かる。そんな子育て情報の案内係があれば...

小林 話が変わりますが、私は今、知人などから幼稚園の情報を集めているんですよ。女房が小田原出身ではないので、そういうのは私の役目なんです。でも夫婦

特集：いきいき子育て お母さん、お父さんへの応援歌



岡部匡昭さん
1歳6か月と2歳6か月の2人の女の子のママ。駅前中央通りで陶器・漆器の店を経営。公務員の妻と二人三脚で子育て中。



藤原恵美さん
お子さんは3歳11か月と1歳6か月の男の子。典型的な核家族。共働き家庭を切り盛りしつつがんばる小田原っ子ママ。



小林浩子さん
神戸生まれの神戸育ち。学生時代を東京で過ごし、小田原へ嫁いで専業主婦に。現在、3歳の女の子と12月に生まれる赤ちゃんのママ。



小林省隆さん
浩子さんの夫。鞆宮でユニフォームなどの販売業を営む。仕事で忙しいため、子育ては妻に任せっきりだとか。

ろって市外から来た方は、どこでそうした情報を集めてるんでしょうね。

小林妻 地元の方でもどこにどんな幼稚園がどれくらいあるか自分の子供を通わせてない限り、なかなか存じないです。

岡部 小田原って、観光客のための情報ならたくさんあるんですけど、それに比べると住民のためのものはない気がしますね。幼稚園情報に限らず子育てについてどこに聞けばいいかわからない、というのが実情なのかな。

藤原 私も思うのは、こういうのはどこに聞けばいいのかを教えてください。案内係があればいいのに、ということ。電話帳を見ても、何をどう探せばいいんだろうと迷ってしまってます。

岡部 1か所、そこなら子育てのこと全部がわかるという場所があれば助かりますよ。

藤原 保健センターが一部その役割を果たしてくれてるみたい。1人目の子の歯の生え方が少しおかしかったので、早めに処置する方法はないかなと思って電話してみたら、すぐに丁寧に応対してくれました。

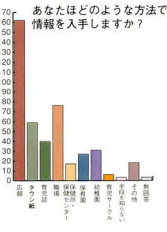
小林妻 私も乳幼児健診では親切で安心できる感じを受けました。私の場合、健康上の問題は小さなことでもかかりつけの病院に電話して相談してますけど、でも藤原、地域育児センターでも相談を受け付けているはずですけど、果たしてどれくらいの方が利用しているのか疑問ですね。せっかく、保育園に通ってない地域の子供たちのためにも、ということでも運営してよかったです。いろいろ、もっと「何でも聞いていいんだよ」とアピールしてほしいですね。近所で話せる人がいないと、若いお母さんはすごく不安になる。だけど大抵はささいなことが

子育てについての相談をする人やグループがありますか？

悩みのタネで、「皆そうだよ」と人に言われるだけでホッとしたりするものなんです。

身近な相談相手をもつたいだからこそ、地域交流が大事になってくる。

小林妻 そういう意味では、お母さん同士の交流って大切ですよ。私はこの4月から夫の妹の紹介で、タンポポキッズ」という子育てサークルに参加しています。これまでは相談というと、離れて暮らす姉や大学時代の友人に電話してたんですが、これからはサークルを通して相談できる地元の方ができるといいなあと思っています。ところなんです。私みたいに市外から嫁いでくるサークルにも参加してなくて、さみしい思いをされている方って結構いるんじゃないかしら。



小林志 待つだけでなくじゃあ始められない。自分から声をかけてみる努力をすることも大事。

藤原 とは言っても性格的にできない人もいるし。小田原って意外に保守的なまちで、新しく入って来た人とすぐ打ち解けない面もある。行政でなんかのサポートをしてほしいですよ。

小林妻 講演会などの催しものはあるんですけど、「母としての教え」なんてちょっとカッコいい感じだと敬遠しちゃう。(笑) もっと気軽に参加できる企画を考えたもらいたいというのはあります。

岡部 地域で運動会をやっているけど、今は高齢者のためのイベントのような感じもします。親子運動会みたいなものがあるといいんじゃないかな。

小林志 そういうことも必要ですね。いろいろ話せてきたけど、子育てしやいまらへの道のりは決して楽じゃない。でもこれはきっと、このまちでも抱えている問題ですよ。



「公園緑地課」

ふだん利用できる公園と、親子で1日楽しめる大きな公園。2本柱で子育てをバックアップ。

公園づくりは、重要な子育て支援の1つ。市の公園緑地課ではどのように進めているのでしょうか。

■歩いて5分以内に公園を

半径250メートル以内、つまり歩いて5分くらいで行ける場所に1か所を目標に、公園整備を進めています。とはいえ、人口密度の高い市街地では土地の確保がなかなか難しいのが現実。そこで公園のかわりになる施設としてみどりの広場をつくっています。10年貸借の土地なので原則的に遊具が設置できないのですが、地主さんに協力してもらって多少なりとも遊具をつける方向を模索しています。公園に対する市民の皆さんの強い期待を感じつつ、今まさに試行錯誤している最中。子供たちが安全に楽しませたいと思っています。

■これからの公園づくり

1日たっぷり親子で楽しめる場所として、2つの大きな公園の計画が進行中です。1つは辻村植物公園といこ



お母さんの社会参加をお手伝い
託児ボランティアグループ 写真は「はちの会」

すくすくりポート テーマは、子供の しあわせづくり。

座談会では、公園の問題や子育て情報が話題になっていました。現在、小田原市では“子育て支援”をさまざまな角度から進めています。ここではこの2つの問題を中心に3人にインタビューしました。



私が担当です
公園緑地課 加藤高男

いの森の隣接地にできる「小田原子供のもり公園（仮称）」。感性豊かな子供を育てることをねらいとして、動物とふれあえる施設や子供列車などを取り入れます。もう1つは、フラワーガーデンの隣接地に予定している「栗立小田原地区公園（仮称）」。こちらは小さいお子さんからお年寄りまで幅広い層を対象に、自然に親しみながらの体力作りや、遊びを通して学ぶことのできる公園になります。2つの公園に共通したコンセプトは、小田原の自然を生かすこと。小田原らしい個性を打ち出した公園にしていきたいと考えています。

公園緑地課 電話3315883



ハラハラキドキキ沐浴の練習
お父さんもがんばって
写真は保健センター「マタニティークラス」



小学校に入学してもまだ目が離せません
働くお母さんをバックアップ
写真は「酒匂地区放課後児童クラブ」



特集：いきいき子育て

お母さん、お父さんへの応援歌



ご近所同士でお遊び
お母さんの情報交換の場にも
写真は橋地区の「ふれあいルーム」

■育児相談は子育て支援の大きな柱
病氣や事故の対応だけではなく、哺乳や便秘・湿疹など日常的な相談にも応えています。今の母親さんの関心事はなんといっても子供の発育。育児書やほかの子と比較して気になる傾向があります。そんな不安を抱える原因は、身近に相談相手がないことではないでしょうか。

そこで平成9年1月からは育児相談を定期的に開き、自由に相談でき、お母さん同士も交流できるようなスペースを提供していきます。それと同時に、育児サーク



私が担当です
保健センター
猪田貴美子

「保健センター」
小田原の母子保健事業の拠点として
保健センターがあります。

保健センターでは、安心して生き生きと子育てができるまづくりをめざして、さまざまな事業を行っています。さて、その中身は？

■妊娠・出産 育児を総合的に支援
また保健センターでは、妊娠・出産・育児まで母子を一貫して保健でとらえ、総合的な子育て支援を進めています。母子保健法が改正され、来年度からは乳幼児健診のすべてを市町村が実施することになりました。都道府県ごと木立てされたものが一本化されたので、さらにきめ細かな支援ができるようになります。必要に応じて家庭訪問もよりタイムリーによく行えることになり、ますます保健センターが身近な存在になると思います。

■保健センター ☎ 4710820

「地域育児センター」 地域のすべての子供たちの成長を やさしく見守っています。

小田原市には、保育所などに通っていない子供をもつ親をはじめ、すべてのお母さんお父さんを応援する「地域育児センター」が9つの保育所などの中にあります。その一つである山王保育園の都築融光園長に活動内容を伺いました。

地域育児センターの重要な役割の一つに育児不安を起さないための知識の提供があります。年々子育て勉強会を聞いていて、もちろん親子で来てもらえます。そ



地域育児センター (面談は事前ご連絡を)

施設名	相談方法	相談日時	電話番号	所在地
小田原愛児園	電話と面接	毎週月～土曜日 9:30～16:00	22-3030	浜町1-4-38
山王保育園	電話と面接	毎週木曜日 10:00～16:00	34-0360	東町1-30-30
春光保育園	電話と面接	毎週木曜日 10:00～16:00	48-5162	鴨宮444
国府津保育園	電話と面接	毎週水曜日 13:00～16:00	47-3305	国府津3-11-25
西大友保育園	電話と面接	毎週水曜日 13:00～16:00	36-4378	西大友485-2
ゆりかご園	電話	毎週月～土曜日 10:00～16:00	48-4958	酒匂2-41-39
	面接	毎週月・木曜日 13:00～16:00 [月第2土曜日 [昇行・いじめ110番(完全予約制)]]		
市立城山乳児園	電話	毎週月～金曜日 13:00～16:00	34-0485	城山2-1-5
市立橋本保育園	電話と面接	毎週火・金曜日 13:00～16:00	37-3914	曾比2153-2
市立豊川保育園	電話と面接	毎週月～金曜日 13:00～16:00	36-6539	成田654-5



地域育児センター
山王保育園 園長
都築融光さん

の日は、ボランティアの保母さんに手伝ってもらって
すよ。そのほか、保育の専門家を招いて開設している毎
週1回の相談コーナーや、地域の育児サークルへの交流
コーナーの提供、育児に関する図書、ビデオテープなど
を貸し出す情報コーナーなど、サービスは盛りだくさん
地域の方が自由に出入りでき、利用できるオープンなセ
ンターをめざしています。一時保育も施設や冠婚葬祭以
外の理由でも受け付けています。また、地域の子供たち
全員に目を配っていくという考えから、小学生のい
じめの問題についての相談にもなっています。

■児童福祉課 ☎ 331451

はつらつインタビュー お母さん、お父さんへの応援歌

10人いれば10通りの子育て！そこで、小田原で“いきいき子育て”をしているお母さん、お父さんに、それぞれの経験を伺いました。私たちのまちにはすてきな先輩がたくさんいます。がんばってお母さん、お父さん。小田原で“いきいき子育て”をしてきたこのすてきな先輩たちからのメッセージが皆さんの“子育て応援歌”になることを願っています。



マタニティクラス、育児サークル…。交流の場を通して、地域のママたちとのいいお付き合いが始まりました。

私の場合、育児環境に関しては恵まれているほうかもしれませんが、いざというときにはおぼろげに子供を預けることができますし、うちの主人も協力的なんですよ。

ただ最新の子育て情報となると、今暮らしている地域の先輩ママに話を聞いたり、同じ年齢の子供をもつママたちと情報交換をしたりする場をもちたいなと思っていました。うちの母に聞いても、やっぱり時代も違うし、遠い昔のことなので本人も覚えてなかったりするんですよ。だから、出産前から新聞や広報を気をつけて見るようにして、交流の場を探そうと努力しましたね。

出産前にすぐ助かったのは、先輩ママの話を伺う機会を保健センターで設けていただいたこと。地区ごとに分かれていたので、うちのご近所の先輩もいて、ラッキバキなこと、その先輩は私よりほんの半年前に出産したばかりだったんです。以来、近所のスーパや道で出会うたびに、それこそ身近で具体的なアドバイスをいただきました。今でも出会うと「だいたい大きくなったね」なんて気軽に声をかけてくれるんです。

今私に参加している育児サークルも、もともと保健センターの「育児教室」から始まったもの。保健婦さんがサークルの行事をアドバイスしてくれたり、市がほかのサークルとの交流会を催してくれたりします。ここで、もお友だちの輪が広がっています。おかげさまで、「子育て中の孤独」なんて私にはないんです。



浅倉則子さん
浅倉さんは持ち前の明るさで積極的に仲間をを広げながら、子育てを楽しむ現代ママ。まもなく3歳になる1人娘には、「感受性の高い子供」に育ってほしいと願う。一緒に散歩しながら、自然にふれることのできる小田原は子育てに最適な環境という。

怒鳴りながら子育てしてきました。振り返って今思うのは、子供たちと話し合う下地を作っておくことの大切さです。

うちは子供が3人いるので手のかかる時期はもう戦争でした。屋根の上をのんびりと歩くようになってから子供たちだったの、大声でしゃべってはかた。だから、子育てに關して立派なことはいらないんです。

子供が小さかったころは柄なだ時期もありました。友だちは資格を取ったり、仕事をしたりして社会に出て、自分は何もやっていないという感じ。正直言って、子供がかわいと思えなかったこともあり。この間々とした時期をどう乗り切ったのか。ただ、時間が解決してくれたというには言えない。でも、そんな中では「子育てで手いっぱいだから何もできない」というのではなく、与えられなかった中でどうしているかが、自分自身にとってもよかつたのではないのでしょうか。子供はしかつてもいい、怒鳴りっぱなしでもないと思うんです。大切なのは、「この親ならいざいいい」と、話聞かしてくれ」という信頼関係だけはきちんと作っておくということだと思います。

最後に、私は、縁が多く人柄の厚い小田原のまちが大好きです。そして、このまちで子供たちと生活できたことを幸せに思っています。だから、成長した子供たちにとつても小田原のまちが、「ほつ」とできる安らぎのふるさとであり、いつまでも戻って来れる場所になるように、これからも子供たちと接し、信頼関係は築いていきたいです。



小澤典子さん
現在、東富水小学校のPTA会長をされている小澤さんは、高1、中2の男の子、小5の女の子の3人の母。今はなによりも子供と過ごす時間を一番大事にしたいという。自分自身がやりたいことは、時間がくるまであためておられるのだとか。



特集：いきいき子育て お母さん、お父さんへの応援歌

「子育てアドバイザーから一言」 子育てで大切なのは、 お母さんがリラックスすること。

子育て中のお母さんは、いろいろな悩みを抱えているもの。特に初めての子のお母さんはちょっとしたことでも不安になってしまいますよね。まして「生後4〜5か月では外にも出られない。ご主人は帰りが遅くておしゃべりすることもできない」なんてときは、本当につらいと思います。でも、お母さんがイライラしていると、お子さんにも悪い影響を与えてしまうんですよ。なんともいっても、お母さんがいつもリラックスしていることが一番大切なんです。といっても、これは案外難しいこと。そこで、私たち子育てアドバイザーは、お母さんたちの情緒面のフォローをしていきたいと思っています。マロニエの「こそだて広場」は、お母さん同士・親子同士、本当にフリーに過ごせる場所。私たちは子育ての先輩として楽しいおしゃべりができたらと考えています。子育てのヒントを得られることもあるでしょうし、ほっとすることもあると思いますよ。名前を登録するということもない。まったく自由に気軽に、構えずに、それこそリラックスして来てみてください。

どちらかというと、うちでは子供は放ってあるほうです。スポーツクラブ、コンサート、PTA、ワークショップも。そして現在は「おだわら輝く女性のネットワーク」の活動。とにかく、子供たちが小さいころからとんとん外へ出て、ほっとしている方がいいかなって思っています。私の中にはいつも「母親としてだけでなく、一個人の人間として輝きたい」という思いがあります。大変でも積極的に社会参加を続け、私が学んできたこ



遠藤豊子さん
「おだわら輝く女性のネットワーク」の代表理事。高2、中3の女の子の母。一個の人間として向き合っていることなく、いつも社会と向き合っている。遠藤さんの生き方は、「女性の社会参加と子育ての両立」の実践ともいえます。

一個の人間として、自分が輝いていくこと。それが子供たちの成長にもいい影響をもたらしてくれると思っています。

うちの子育ては夫婦で話し合いが基本。夫婦が仲良くするのが一番大切だと思います。夫婦関係がうまくいくなると、子供たちがガタガタとくる。このころは、子供より主人の方に向けていければ間違いないという気がします。

**夫婦関係がうまくいってれば、
子育てももうまくいく
そう信じています。**

には、必ず何かのあたりで子供たちに伝えることができると思っています。だから、子供たちのためにも、外へ出て、積極的に学び続けることはとても大切であり、これからどうしていきたいと思っています。それから、小田原のまちと子育てについてですが、「小田原は子育てでやさしくない」と言人もいますよね。でも、保育園の数が多くいって延長保育の充実、放課後児童クラブへの積極的な考えがあることなど、優れている点もたくさんあるんです。だから、施設や制度の不備を嘆いているだけじゃなくて、お母さんたちには、まず、小田原のすばらしい点をきちんと認識していただきたいですね。そして、よくない点に気づいたときは「どうしたらよくなるのか」を考え、自分たちから改善するための行動を起こしてほしいと思います。



子育てアドバイザー 鈴木裕美子さん 鈴木みよ子さん

こそだて広場
毎週水曜日 10:00~12:00
マロニエ和室にて



加藤幸枝さん
中3の長女を筆頭に中1、小5、小3、5歳の2男3女を育てる加藤家は、家族7人一緒に映画のビデオを観て感動を分かち合うという仲良い家族です。夫婦で手打ちそば屋を切り盛りしながら、子育てにも手を抜かない。そんな両親の姿を見ながら子供たちはたくましく育っています。

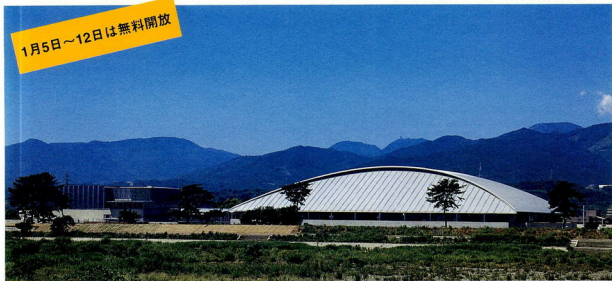
主人は店の切り盛りで忙しいのに、時間をやりくりして子供たちのことをすくすく考えてくれるんです。子供に問題があれば、店を休んでも学校へ行くし。子供たちをしかるときはめっちゃくちゃしかるけど、そんなときも感心してじやない。「ちよっとおかしくないか」という親を信頼するようになりなりました。そのねらい。子供って、親のことをよく見てるんですよ。だから自分自身を伸ばせば子供もついてきてくれます。今、私が学校の役員会や子供会にも積極的に参加して、たくさんの人たちの話を聞いた時に、いろんな経験を通して、子供たちにもいい影響を与えてるんじゃないでしょうか。

加藤 熱々さん
店をやっているうちに人への後し方も分かってきた。頭ごなしにしかれば従業員は辞めちゃってしまふ。言うタイプも結構あるよね。子供も同じ。私はいつも子供の精神状態を見ている。でも、子供は子供でこっこの精神状態読んではね。お父さんは単純だから、うまく立ててればおもしろいもの食べに連れてってくれるんで笑。

全国屈指の大きさ 総合文化体育館 小田原アリーナ完成

1月16日から一般利用開始 12月16日予約受付開始

1月5日～12日は無料開放



お待たせしました。「小田原市総合文化体育館・小田原アリーナ」がついに完成しました。バスケットボールコートが4面もとれるメインアリーナは、日本でも屈指の規模。

なんと、一般的な体育館が4つも集まった大きさです。

12月に完成・オープンの記念イベントを行った後、皆さんには1月からご利用いただけます。新しいスポーツと文化の振興の場、小田原の新しいシンボルとしてぜひご利用ください。

小田原アリーナでは、平成10年に開かれる「かながわ・ゆめ国体」のバスケットボール競技（少年男子）が行われます。

施設内容

- ・メインアリーナ
- ・バスケットボールコートで4面
- ・サブアリーナ
- ・バスケットボールコートで1面
- ・フィットネススタジオ
- ・トレーニングルーム
- ・研修室
- ・大会議室・小会議室
- ・応接室
- ・選手控室
- ・スポーツサウナ

■小田原アリーナの特徴

その1 小田原ちようちん

小田原アリーナは「小田原ちようちん」をイメージしてつくられました。

夜になると、館内照明の灯が外に漏れ、自らをライトアップ。酒匂川のほとりに大きな小田原ちようちんが浮かび上がります。小田原アリーナは、新しい小田原のランドマークとしても活躍していきます。

その2 自然光

メインアリーナ部分の屋根には、大きなスリットが入り、壁面にはガラスブロックがたくさん使われています。また、床にも比較的颜色の白い木が使われているので、天気の良い昼間には、外から差し込む自然の光で館内はいっぱいになります。

照明とは違わずやわらかな暖かい光の中でも、スポーツなどを業しめるのが、小田原アリーナの大きな特徴です。

その3 全国でも屈指の大きさ

メインアリーナはバスケットボールコートで4面がゆつたりとれる広さ。全国でも屈指の規模です。

その4 3548席

メインアリーナの観客席は固定式の2624席に加え、移動式（ロールバック）が904席、合計3548席もあります。3000人も前のでのコンサートやスポーツイベント、そして講演会などの文化的なイベントにも、十分対応できます。

その5 ちよつとした大会にも

メインアリーナとは別にサブアリーナもあります。バスケットボールコートなら1面、バレーボールコートなら2面、バドミントンコートなら4面がとれ、観客席も120席あります。ちよつとした大会に使うのにも便利です。

なお、サブアリーナは、普段は卓球やバドミントンなど、個人使用の場として運営していく予定です。

その6 フィットネスやサウナも

1周300mのランニングコースやフィットネススタジオ、トレーニングルームも設置されています。汗をかいたら、気持ちよく流せるスポーツサウナもあります。

また、大小会議室や視聴覚設備を備えた研修室もあります。

その7 お茶は富士山を眺めて

3階のティールラウンジからはすぐ目の前に酒匂川を、天気の良い日には富士山を眺められます。くつろいだひとときをどうぞ。

ランニングコース



■ちよつと気になる
近くの施設

小田原アリーナのすぐ近くにある東富小学校南側に造られているのは、平成9年6月に完成予定の(仮称)小田市野球場です。16面あるフィールドは、砂入り人工芝で全体の8面に夜間照明が設置され、硬式テニス・ソフトテニスのどちらでも利用できます。

1階ラウンジ



一般見学会
12月14日(土)・15日(日)
午前10時～午後3時
上ばき持参・下駄箱使用不可

無料開放
1月5日(日)～12日(日)

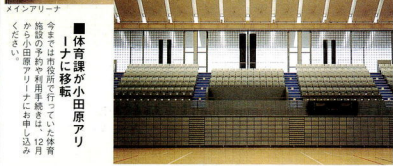
成人式
1月15日(祝)

**バスケットボール日本リーグ
公式戦**
1月26日(日)

……完成記念イベント……
小田原地区ミニバスケットボール大会
日時 12月23日(祝) 午後から
詳しくは12月15日号で



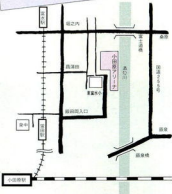
メインアリーナ



メインアリーナ

■体育課が小田原アリーナに移転

今までは市役所で行っていた体育施設の予約や利用手続きは、12月から小田原アリーナにお申し込みください。



★★予約方法★★

1月16日(日)から一般利用開始
予約受付は12月16日(月)から

- 使用日の1ヶ月前から予約受付。
- 月曜日(休館日)を除く日の午前9時～午後9時30分に受付
- ※12月中は、月～金曜日の午前8時30分～午後5時に受付(祝日は除く)
- アリーナに電話または直接お越しください。
- トレーニングルーム、スポーツサウナ、サブアリーナの個人使用のときは、予約なしで直接お越しください。2時間単位でお貸しします。

■交通
小田急線富水駅、蛍田駅から徒歩15分

■概要
所在地 小田原市中曽根263
開館時間 午前9時～午後9時30分
休館日 月曜日・年末年始
駐車場 約270台
☎小田原アリーナ ☎38-1144 (〒754)

料金表		午前9時～正午	午後1時～午後5時	午後6時～午後9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～午後9時30分	午前9時～午後9時30分
メインアリーナ	4分の1面	円 2,100 (2,400)	円 2,800 (3,200)	円 2,450 (2,800)	円 5,600 (6,400)	円 5,950 (6,800)	円 8,750 (10,000)
	2分の1面	円 4,200 (4,800)	円 5,600 (6,400)	円 4,900 (5,600)	円 11,200 (12,800)	円 11,900 (13,600)	円 17,500 (20,000)
	4分の3面	円 6,300 (7,200)	円 8,400 (9,600)	円 7,350 (8,400)	円 16,800 (19,200)	円 17,850 (20,400)	円 26,250 (30,000)
	全面	円 8,400 (9,600)	円 11,200 (12,800)	円 9,800 (11,200)	円 22,400 (25,600)	円 23,800 (27,200)	円 35,000 (40,000)
サブアリーナ	円 2,100 (2,400)	円 2,800 (3,200)	円 2,450 (2,800)	円 5,600 (6,400)	円 5,950 (6,800)	円 8,750 (10,000)	
フィットネススタジオ	円 2,100	円 2,800	円 2,450	円 5,600	円 5,950	円 8,750	
研修室	円 2,100	円 2,800	円 2,450	円 5,600	円 5,950	円 8,750	
大会議室	円 1,500	円 2,000	円 1,750	円 4,000	円 4,250	円 6,250	
小会議室	円 900	円 1,200	円 1,050	円 2,400	円 2,550	円 3,750	
応接室	円 3,000	円 4,000	円 3,500	円 8,000	円 8,500	円 12,500	
選手控室	円 600	円 800	円 700	円 1,600	円 1,700	円 2,500	

()内は土・日・祝日の料金。メインアリーナ・サブアリーナでの使用は、この料金の他に、照明料や器具使用料などが必要なこともあります。展示会、興業などでは料金が異なります。お問い合わせください。

個人使用料		金額	
区分	1人1回	全額	利用回数を(11回分)
サブアリーナ及びトレーニングルーム	15歳以上の者(中学生を除く)	円 300	円 3,000
	小学生及び中学生	円 100	円 1,000
スポーツサウナ		円 500	円 5,000

■無料開放 1月5日～12日
バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球、インデ

イカカなどが楽しめます。個人、グループでお越しください。なお、大会などでの利用はできません。詳しくは、改めてお知らせします。

『変わりゆくミカン畑』 みかん減反跡地開発事業

この時期、小田原のみかん畑は鮮やかなオレンジ色に染まり、すばらしい風景を作り出しています。

しかし、その一方で昭和63年にオレンジの輸入自由化が決定してからは、全国的にみかん畑の減反が進められ、小田原市内でも約260ヘクタールの畑が減反されました。そこで、この跡地を有効に利用しようとする市内5か所で開発事業が計画されました。

ここでは、この開発事業の概要と現在の状況をご紹介します。

小竹地区

周辺の自然環境と調和した複合型の開発をめざします。約30ヘクタールの土地を、土地区画整理事業により工業用地や住宅用地、スポーツ・レクリエーション用地、農業用地として整備する計画です。また、この事業は工業施設と住宅整備とが連携した新しいタイプの市街地形成をめざします。今後は、地権者や関係者とさらに検討を重ねながら、事業を進めています。

羽根尾地区

市の東部、橘地域の曾我丘陵にあり、相模湾を一望する風光明媚な土地約30・3ヘクタールを、土地区画整理事業により工業団地として整備します。

ここでは、「自然と人間の共生」を合言葉に、みどり豊かな環境に配慮した公害のない企業を誘致します。すでに事業主体の羽根尾土

地区画整理組合により事業が始められています。幹線道路は幅16・5メートルで、南北を結ぶ補助幹線道路などは、それぞれ歩車道が分離される計画で進められます。

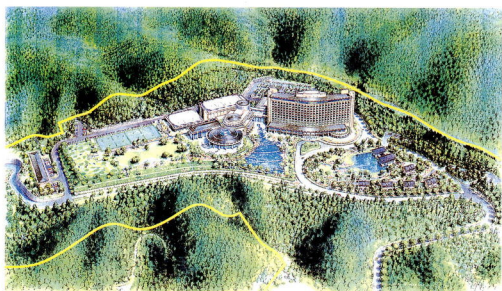
また計画地の中央にはコミュニティゾーンを設け、憩いの場や横穴古墳の史跡にふれる公園、公益施設などを設置します。

完成すれば職住近接の雇用の場が創設され、地域の方々の期待に応えられます。完成は平成11年をめざしています。

石橋・米神地区

石橋・米神地区の約18ヘクタールの敷地に、片浦ミュージアムシティ（株）が美術館などの文化施設を、また東海旅客鉄道（株）が研修施設を建設する計画でしたが、経済情勢の変化などの理由で進展の目途が立っていません。

すでに5年を経過している状況などから地権者の皆さんは、いったん土地などの売買契約を解除し



横前川地区に建設中の「勤労者リフレッシュセンター」（仮称）

ようとしています。しかし契約解除のための訴訟に必要な仮処分には多額の保証金を供託しなければならなかったため、その資金の貸付を市に要望しました。そこで市はこれまでの事業の経過や農業経営者の救済から、このための貸付金1億4800万円

根府川地区

約24ヘクタールの敷地に、労働者の特殊法人の雇用促進事業団と労働福祉事業団が「勤労者リフレッシュセンター」（仮称）（愛称「スパウザ小田原」）を建設中です。

この施設は、健康チェックからストレスや疲労の解消まで、働く人々の「心と体のリフレッシュ」をテーマとしています。

12階建ての本館には、宿泊施設としてシングル84室、ツイン73室の客室、健康チェックのための設備、スカイランジ、ホーリング場などがつくられます。また温泉を利用して1種類の温浴が楽しめるバーベキュー、いろいろなスポーツが楽しめる体育館、そのほか屋外レストラン、陶芸工房、コテージ、散策路などが整備されます。

来年10月に完成し、平成10年3月ごろから皆さんにご利用いただける予定です。

江之浦地区

約3・6ヘクタールの敷地に、（株）ホタルニュー塩原がホテルを建設しますが、まだ上りには着手していません。また上りから開発許可を取り、進入道路の整備、敷地造成工事、建築工事へと進んでいます。

政策調整室 ☎331307

歴史を感じるまちづくり 整備が進む 小田原城跡

小田原市民のシンボルである小田原城は、国民共有の歴史的遺産として文化財保護法で国の史跡に指定され、その保存が図られています。

こうした小田原城の素晴らしい歴史的遺産を後世に伝えていくばかりでなく、その価値をより多くの人たちと分かち合えるように、市では小田原城跡の整備事業を進めています。

史跡小田原城跡本丸・二の丸整備基本構想とは？

市では、文化庁や県の教育委員会と協議を重ねながら小田原城の保存と活用の方針をとりまとめ、平成5年に「史跡小田原城跡本丸・二の丸整備基本構想」を発表しました。

この基本構想では、計画を短期と長期に分けています。

整備事業の内容は？

短期計画は、平成16年度までに江戸時代の小田原城の大手筋を中心とする整備を進めていく計画です。つまり、警察署前の土橋（通称めがね橋）から復原中の銅門を通って二の丸へ入り、常盤木門を

抜けて本丸へと至る、お城本丸のルートがよみがえらわれます。

平成17年度以降も、長期計画としてそのほかの部分の整備が控えていますが、いずれも発掘調査をしてその成果を盛り込みながら、堀や石垣のほか、一部の門や櫓の復原を進めていく予定です。

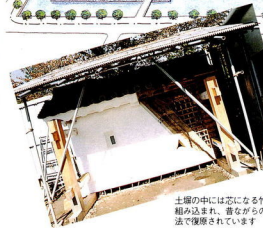
このように小田原城の整備は大変長い期間にわたりますので、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

銅門の復原工事が進行中

こうした考え方に基づいて現在事業を進めているのが銅門の復原事業です。昨年度までに櫓形や櫓台の石積みが完成し、現在は、櫓門部分の建築に取りかかっています。

史跡小田原城跡本丸・二の丸整備基本構想鳥瞰図

江戸時代の小田原城の姿がだれにでも分かるように、堀や石垣などの復原を進めていきます



土壇の中には芯になる竹が組み込まれ、昔ながらの手法で復原されています



銅門の復原工事はいよいよ櫓門部分の建築を開始

銅門が完成することで、小田原城の堂々たる風景がよみがえります。市では、このような復原事業を通して、小田原城のかつての輝きを楽しんでいただきたいながら、当時の人々が育んだ城づくりの技術や、私たちが生きた現在へと至る壮大な歴史の流れを感じていただきたいと願っています。

■文化財保護課 ☎3317118

科学技術は社会をどう変える？ 来世紀の小田原はどんなまちに？

ゲスト・東京大学名誉教授、超電導工学研究所長

田中昭二さん

聞き手・小田原市長

小澤良明

21世紀の国力を決めるとさえ言われる最先端テクノロジー「高温超電導技術」の第一人者であり、科学者・教育者として世界中を飛び回っている田中昭二さんが、講演のために久しぶりに故郷・小田原市を訪れました。

田中さんには平成8年から「小田原・城下町大使」を務めていたため、小田原のイメージアップにも協力いただいています。その田中さんに「小さな世界都市」をめざし、まちづくりを進める小澤市長がインタビュー。小田原の魅力について、科学技術がもたらす社会の変革について、話題は大きく広がります。

懐かしい海と山が 織り成す風景

小澤 田中さんは小田原市の南町のこ出身ですが、小さなころの思い出にはどんなものがありますか。

田中 私は、第一尋常高等小学校（今の三の丸・旧本町小学校）から旧制小田原中学校（今の小田原高校）に進んだんですが、子供のころは遊び放題で楽しかったですね。海が近かったので朝から晩まで泳ぎまくっててね。当然、夏休みの宿題なんか惨憺たるものでしたよ（笑）。

小澤 子供のころ泳いでいらしたあたりは今も変わっていませんね。

田中 とさときき行ってみるんですが、今で

T A L K



田中昭二さん

1927年（昭和2年）小田原市生まれ。56年東京大学大学院応用物理課程修了後、同大工学部講師、助教授を経て、88年に同大名誉教授、超電導工学研究所所長に就任。エレクトロニクス分野で数々の業績を挙げ、86年には、IBMチューリッヒ研究所のペドロナルとミューラ両氏による高温超電導についての報告を明確に実証し、全世界的な高温超電導研究フィーバーの火付け役になった。新材料の開発、新しい材料処理技術の発表など超電導工学技術の研究開発に大きなインパクトを与えてきた。また、多くの研究者、技術者を育成し、産・官・学界の先導的役割を果たしている。90年紫綬褒章を受章。

も目をつぶって乗けるような。昔は家から海まで海水パンツで行ってたもんです。砂浜も広がったしね。朝、海岸に行くくと、地曳網を引いていて、手伝うとザルに雑魚をくれた。小田原を懐かしく思っているのはあの海岸とそこから見た箱根の山の風景ですね。今回、車で来てみたんですが、ずいぶん目につくようになりました。昔は富士フイルムの工場があつたぐらいでしたが、小澤 酒匂川は水質も水量も申し分ないし空気がきれいだから、一時期、流域に化学工業を中心によくの企業が誘致したんです。もともと城下町ならではの地場産業があつて、いろんな産業がバランスよく配置されています。それをどう発展させるかというのはなかなか難しい問題です。

田中 超電導の研究も、成熟した産業を革

新するという目的もあり、同じような難しさがありまね。

超電導が21世紀の扉を開く

小澤 初めに高温超電導が発見されたときは世界中が沸き返りましたね。すぐには世の中が変貌するようないまじい時代だったので、その後報道が少なくなったところをみると、やっぱり難題がありましたよ。田中 そうですね。超電導の基礎研究は時間がかかるものなんです。高温超電導の開発騒動が86年でしたから今年で10年。やっと材料に目途がついた段階です。あと5年か10年の間にはなんとか実用化しようといふはずですよ。

小澤 超電導が実用化できたら、社会のどんな分野で変化が起こるんでしょうか。

田中 まずエネルギーです。電力の蓄積が可能になります。発電のための大発電機も簡素化されるので、その経済効果も大きいですね。超電導による省エネはケタが違います。それこそ国全体の電力が溢くようなスケールの大きな話なので、それに対応するしっかりとした技術をもたなければなりません。急には実現できませんが、基礎研究は着々と進んでいます。また環境問題にも貢献できます。超電導で強い磁場を作ること、湖の汚染の元になる鉄だけを効率よく集めることができます。赤



潮対策などでもできようですね。小澤 エネルギーに環境といえは、地球レベルで今一番考えなくてはならない問題ですね。超電導でその突破口が見つかるというのには素晴らしいですね。小田原市でも、建設省と環境庁、県などがいっしょになつて低公害車の研究会を作つて、電気自動車や天然ガス車などの研究を進めているんです。炭酸ガスの排出を抑えたいいままらをつくるためのモデル都市としての活動なんですが、おっしゃるようにならざることを進めるのは大変ですね。

田中 既存技術を取り越えるには相当の努力が必要です。しかし日本はそれをやらなければならぬんです。車にしろ鉄鋼にしろ成熟した基礎産業を革新して、競争力をもたせなければならぬんです。研究に10年かかりますが、材料技術的には進歩して、材料を自由にコントロールできるようにになりました。いよいよそれを使つて何をするかという段階なんです。

SPECIAL



小田原市長 小澤 良明

世界を変革する 新しい産業が生まれる

小澤 目に見えないけれど、底辺ではすごい変化が起きてくるわけですね。若い人の理科離れが進んでいるといわれますが、いまこそ科学技術の分野に若い人の力が必要なんです。

田中 そうなんです。科学技術の歴史が浅い日本は、自分で新しい産業を作り出したことがない。私たちは今、新しい産業をどうやって作るかと生みの苦しみを経験しているんです。科学技術はまだ発展しています。産業を生みだすから見られるチャンスはそうないんです。今は苦悶の連続で、売れない、マーケットはないとそんな話ばかりですが、実用化できれば、その科学的、技術的、経済的、社会的な影響は計り知れないですよ。

小澤 どこかでブレイクスルーするわけですね。超電導はさまざまな分野で実用化が研究されていますが、すでに皆さんの目に

触れているのは医学の分野。今話題のMRI（核磁気共鳴映像法）も超電導なんです。人体が発する弱い磁波を分析し、人体の働きを見るもですが、脳の働きも、心臓の血液の流れも、がん細胞も人体に触らないで見えます。脳の断層映像などは、鮮やかです。怖いんですけどね。高齢者の医療に超電導は大きな貢献ができると思いますよ。

小澤 磁波になると、地軸の動きを見て、地震の探索ができるのではないですか？

田中 ええ、地震予知とか、磁気探査などもこれからテーマです。それが即、地震予知とはできませんが、地軸の変動は確実にキチンとわかります。

小澤 昔は冷却のために大きな装置が必要だったのが、高温超電導技術の開発によって、いろんな分野で実用化の可能性が出てきたわけですね。

田中 そうです。冷凍機もすごく小さくなって、スイッチをいれると簡単に冷えます。こうした周辺技術が非常に発達したんです。

小澤 電気自動車にもよさそうですか？

田中 バスなんかにはいいとは思っていません。それから高周波のレーダーになる。自動車の安全運転のレーダーはできるだろうと。

城下町小田原の魅力を 引き出す

小澤 お話を伺いますと、福祉・医療、エネルギー・環境、防災・地震のことまで含めて、地方自治体がまさに直面している大きなテーマに超電導技術は大きな力になりますね。

田中 湖を持つている県からの問い合わせが非常に多いです。携帯電話のエリア外である地方の市町村から、超電導で中継基地ができるのではという相談もいただきます。

小澤 時間はかかるでしょうが、ぜひひとつと取り組んでいっていただきたいですね。着実に地域に根づく技術を生み出して、雇用促進や空洞化対策をやっていかなければなりません。最後になりましたが、田中さんからみた小田原の魅力には？

田中 箱根の外輪山から山すそを下りていくと平野と海が広がり、砂浜があつて磯がある。なかなかありそうでない素晴らしい景観です。これが城下町として築いてきた独自の文化がある。美しい自然環境と歴史文化。これが小田原の魅力だし、それらを大切にしてもらいたいですね。

小澤 小田原のまちづくりのコンセプトは「小さな世界都市」なんです。小さくても小田原の持っている財産を生かす必要はないんです。小田原になれるとそうはせば必ず世界ですが、たくさんのお話の中にもあります。田中さんの財産を生かして、小田原ならではの個性を追求しましたまちをつくっていきたくて思っています。

田中 ぜひがんばってください。

文藝雑誌「一期一会」

小田原文学館顧問・歌人 鈴木貫介

伊豆「大島」

冬の日の砂原の産靴のおとこそけかりけり
 岬まで遠しといふ乎
 兵ひとり其處に自決す

伊豆の大島へ終戦直後旅行したわたしは、二日目の午後大砲を噴き上げる三原山目指して登攀をこころみた。登山道はない。元村かのぼって行った。途中、椅子机木箱類が無数に放り出されていて、これらの障礙物をくぐりぬげるのに除計體力を消耗した。敗戦で軍の放棄した雑多な計器備品は其後、太平洋の風霜に晒されていてもま

だ其時分精進しいものに見えた。

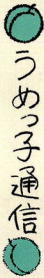
これら無類な軍用品に出会ふのもこのように道なき道を通る風狂の秘話にして止め置くべき事柄ではなかつたが、急峻な火山の南面を這上るのは決してたのしい行程ではなかつたが、しかし下から仰ぎ上から見おろした一樹の椿にまだ数へるほどに咲いた花芯の黄の花粉に嘴を染めて目白鳥かひつこの種な通行人を見てゐた。わたしは喘ぎながらも何度かこのような樹下に通つて腰をおろした。いや、枯草の中身を投じて休息した。人つ子とりやつて來るところではなかつた、やがて砂



海からの使者ユリカモメが飛び交う橋を渡ると、私のまじ酒匂に

親子4代酒匂っ子

酒匂小学校6年 山口和子



漢の一隅に足跡を踏み入れたが廣大な天地に生身の人間としてたどつたり佇立してゐるおそろしさに身振ひした。冬の目が早く暮れようとして周囲の樹木ははややく色を



失ひひとりいろに薄暗い山氣の底に沈んである風景は彫刻としてこの世の外のものに思へた。わたしは、この場所から少し下つた道のとりに「湯場」といふ一軒の湯治場のあることを知つてゐた。その晩「湯場」にとめてもらふ。山小舎風の旅舎の夫妻はわたしの妻はわたしの十ばかり年上のやうに思へた。

戦時中東京からここに疎開して、そのまま居つてしまつたのだと言ひ、成程三原山の砂漠を背に負ひ前には太平洋の廣大無邊な荒洲の起伏、周囲は低く樹木の中に椿の花が点在してゐる。

つ子の運動の強さの秘密兵器だつたのとことです。この話を聞き、私は、とてもうらやまの思ひました。砂浜の再生、松の木の保存、私たち酒匂っ子への大きな宿題だと思ひます。

である。風景は申分ない天上の平和郷に棲むといひながら、さて、この湯治場まで火力発電に依る電燈の恩恵は及ぶべくもない。わたしの矮る枕許にはいつぱんのうそくとマツチが置かれていた。この火山の中腹まで生活物資の運びこみも容易なことはなからう。東京は焼野原である。ここを引揚げて一歩も先へ行くべきところはなかつたのである。品性端正な夫妻であられた。終戦直後、東京湾沖に集結した米艦隊の威容をここから見放しましたが敵ながら天晴れた、と思ひました。云々。大島に四、五日あて見聞したことが駐屯して内地への侵攻をくひとめる船として陣地構築に走り廻つた。お蔭で島の牛はすべて軍隊に食はれてしまひ一頭も残つてゐないと言ふ。終戦時、軍のうちた「二人だけだが、某中尉は斬断で、兵士は彼等の陣の突進で割死したといふ。

乳ヶ崎のはなも、塚も視界の果てに沈んでゐた。

の自慢は、8月8日の酒匂川の花火大会です。この日、酒匂は、小田原の主役です。夜空に歓声があがると、なぜか、とてもうれしくなります。

学校の前に、いかなる災難をも寄せつけぬやうな東海道の松並木があります。私もこの松に見守る酒匂っ子の4代目です。

今年、酒匂小学校は創立120周年を迎えました。この松並木を21世紀贈るのは、私たちなのです。



お答え
この市役所の前の広場については、皆さんから「公園のようにして自由に出入りできるように」とか、「水を軸え」といったご要望をいただきました。

こんにちは 市長さん

市民の声の直通便

市役所の前は、数年前にコンクリートをはがして木が植えられました。今も工事をしていますが、広場のままがよいと思います。(30代女性)



都市化が進み、街中が次第にコンクリートに覆われていく中で、自然にふれあえる場所を子供たちにも体験してもらい、その中から自然の恵みや環境の大切さを肌で感じたい、平成6年度から順次改修工事を行っています。

改修にあたっては、自由に出入りできる小さな雑木林をイメージしました。また、自然の雑木林を散策しながら沢の水に親しむかのように、子供たちが水に親しめるようになっています。

なお、水の中に子供が落ちてしまふ危険ではないかとのご指摘もいただいておりますが、水深を浅くするなどの配慮をしています。この工事は今年度で完了します。完成しました、街の中にある自然を楽しんでいただきたいと思います。

国管財契約談話 3313321

市民工房編集室



集まれ市民、やるぞ瓦版!

皆さんこんにちは。私たちは「まちづくり市民工房21」と申します。

私たちは今年の夏、青森や秋田のねぶたを模した「ちょうちん山車」というのを作って、ちょうちん夏まつりに参加したり、みなまつりのとき港を大きな釣り堀にして、ルアー釣り大会を催しました。参考までに「ちょうちん山車」は比較的安い費用で立派なものが作れます。釣り大会のとき釣り堀を作るのに使った「でかいネット」は無料で貸し出しますので、ちょうちん山車の作り方や予算に興味のある方、釣り大会をしたい方はぜひお問い合わせください。

私たちは、これらイベントを通して「多くの人に参加してもらい楽しんでほしい、いろいろな人の情報や意見を取り入れ私たち以外の人も企画・運営に加わってほしい」とつくり、「多くの機会でも市民参加を呼びかけたい。小さなことでも伝えたい、また伝えてほしい」と考えています。

その方法の1つとして、当初は広報おたわらの紙面を利用して、市民の皆さんがもっている情報を紹介したり、市民の意見交換を活発にするきっかけをつくらうとしていましたが、広報おたわらではたくさんの記事が載せられないなどの問題がありました。

そこで、思いついたのが「瓦版」というかミニコミ誌みたいなものを作ることです。この瓦版は、市民が気軽に参加、情報交換をして、自分の知っている小田原をほかの人たちに伝えること、逆に自分が知らない小田原を発見できるようにすることを目的としています。将来は、ほかの方法もプラスして市民の意見のやりとりが活発になるように発展させるつもりです。

じゃあどうやって進めていこうかと悩んでいるときにヒントを得たのがFMヨコハマの「ザ・ボイス」という番組の形式です。毎回テーマをしばって皆さんのさまざまな声を集め

たり、それについての意見を求めるというものです。また、テーマは堅いものでなく例えば「よく遊びに行く場所」だとか「あなたの周りのユニークな人」みたいな軽いノリのもを予定しています。ただ、そのなかで教育だとか環境問題といったシリアスな内容の記事も載せようと思います。

いつから始めるとか、どうやって皆さんにお届けするかなど具体的なことはまだ何も決まっていますが、この企画を進めるにあたって、市民の皆さんの中に「こんなテーマがおもしろい」とか「こういう内容を取り上げたらどうか」といった意見がありましたらお気軽にご連絡ください。

連絡先

まちづくり市民工房21

田島 ☎ 48-4743 FAX22-2589



介護休業制度の早期導入を

介護休業制度が法制化され10月から施行されています。この改正で、事業主はできる限り早く、介護休業法に沿った介護休業制度を設けるよう求められています。

なお、平成11年4月からは、すべての事業所への導入が義務化されます。

■制度の概要

○対象となる家族の範囲は

①配偶者②父母③子④配偶者の父母⑤祖父母(同居と扶養)⑥兄弟姉妹(同居と扶養)⑦孫(同居と扶養)

○法律では、連続した3か月以内の期間を取得する方法と、次のような勤務時間短縮などの措置のうちいずれかを設けることになっています。

①短時間勤務の制度②フレックスタイム制③始・終業時刻の繰上げ・繰下げ④労働者が利用する介護サービスの費用助成その他これに準ずる制度

○法に沿った介護休業制度を導入し、その制度で、労働者に対して2週間以上介護休業を取らせるとき、事業主に、介護休業導入奨励金を支給

・初めて介護休業取得者が生じたとき

・中小企業75万円 大企業55万円

・2人目以降のとき(1人につき)

・中小企業20万円 大企業10万円

■労働省神奈川婦人少年室 ☎ 045-211-7380

中学生の主張発表

11月9日(土)、中央公民館で開催。市内中学の代表13人と市青少年指導員協議会推薦の1人が、大人への提言、将来への希望などを発表。発表者は青少年指導員協議会なので表彰されました。

・「生きるということ」

泉中3年 赤松茂利

・「世界は平等」

城南中3年 大西真理子

・「家族について」

片浦中3年 大塚秀和

・「人間の心の弱さが惹き起こす事」

酒匂中3年 加藤伸崇

・「中学校生活と自分」

鴨宮中3年 神谷啓之

・「いじめ」について考える」

白山中3年 工藤愛

・「薬害エイズ原告への手紙」

城北中2年 篠原暹

・「本当の勇者とは」

城山中3年 橋由貴

・「いじめを本気で考える」

国府津中2年 長谷川舞

・「リサイクルの大切さ」

橋中3年 林俊宏

・「水の汚染について考える」

相洋中3年 福田哲也

・「ラ」抜き言葉と私

白鷗中3年 前田深雪

・「見た目と中身」

千代中3年 吉岡亜矢子

・「素直になれなくて」

青少年指導員協議会推薦 木村秀映
※主張をまとめた冊子を青少年課(市役所5階)で配布しています。

■青少年指導員協議会(青少年課) ☎ 33-1723

青少年育成成功労者等表彰

11月16日(土)、市青少年問題協議会会長から表彰されました。

○育成成功労者

神田英一(寿町) 剣持美和子(小八幡)

○青少年育成推進者

田中省次(栄町) 小澤方馨(栄町)
天野静江(栄町) 柏木俊司(桑原)
一寸木英雄(原町) 磯崎一子(酒匂)
野地賢二(田島) 松本和子(早川)
瀬戸忠(南鴨宮) 鈴木敏雄(別荘)
石綿美智子(久野) 清田貞子(原町)
亀井川笑子(前川) 鏡持和明(曾比)
柳川寿登(早川)

○善行少年

石田博之(桑原)

○優良青少年団体

日本ボーイスカウト小田原地区第2団
東富水区蓮正寺第1子ども会
下中学区明沢子ども会
国府津学区丹沢子ども会
御幸町おはやし会

■青少年課 ☎ 33-1723

かながわ・ゆめ国体 おたわら絵画コンクール

応募総数564点の中から、41点の入賞作品が決まりました。

小学生低学年の部

金賞 市川有斗(報徳小3年)
銀賞 近藤千夏(久野小3年)
小玉千咲(富水小2年)
銅賞 久我谷竜(東富水小3年)
鈴木智也(富水小2年)
曾我愛(桜井小2年)
長谷川英樹(富水小2年)

小学生高学年の部

金賞 関戸貴子(三の丸小6年))
市川匡湖(報徳小4年)
銀賞 穂坂友見(下曾我小6年)
下澤仁美(東富水小5年)
銅賞 柏木真季(下曾我小6年)
石黒裕介(報徳小4年)

中学生の部

金賞 井上真由美(城北中2年)
銀賞 木田勝久(城北中1年)
田中利哉(酒匂中2年)
銅賞 佐藤悠(白山中1年)
青木辰則(泉中2年)
岩本祐樹(泉中1年)

■国体推進課 ☎ 33-1661

ご家族 きぎぎのぼる



市民相談

December

12月

①一般相談	休日を除く毎日 午前9時～午後4時
②法律相談(予約制)	4日・11日・18日・25日 18日・25日
③税務相談	17日火
④宅地建物取引相談	26日水
⑤防災相談	16日月
※2～5の時間は午後1時30分～3時30分	
⑥心配ごと相談	9日月・24日火 午前10時～午後3時
⑦人権擁護相談	10日火・24日火 午後1時～3時
⑧行政苦情相談	19日水 午後1時～4時
⑨教育相談	6日金・20日金
⑩消費生活相談	6日金・13日金 20日金・27日金
※9・10の時間は午前9時～午後4時	

問い合わせ

市民相談室

☎ 33-1383 (☎180)

お知らせ

農業委員会委員選挙人名簿
登録申請を

平成9年の農業委員会委員選挙人名簿を
作り直します。この選挙人名簿は、平成9年1
月1日現在で登録される資格がある方の申
請に基づいて作ります。

申請書は、農業委員会から農業嘱託員な
どを通じて、当てはまる方に配ります。

選挙人名簿に登録されていないと農業委員
の選挙で投票することができません。ま
た、リコールの請求もできません。

当てはまる方は、1月10日までに農業委員
会に申請書をお持ちください。

資格のある方 市内に住所があり、満20歳
(昭和52年4月1日までに生まれた方)
以上で次に当てはまる方

- 10アール以上の農地耕作業を営む方
- ①の耕作者の同居親族または配偶者で、
耕作日数が年間おおむね60日以上の方
- 10アール以上の農地を耕作する農業生産
法人の組合員または社員で、耕作日数が
年間おおむね60日以上の方

※選挙人名簿に登録されない、市街化調
整区域内に農家住宅などの新築、増改築
に必要な証明書が発行できません。

■選挙管理委員会 ☎ 33-1741
農業委員会 ☎ 33-1748

人権週間 12月4日～10日

本市では法務大臣から委嘱された人権擁
護委員が、名誉さ損やプライバシーの侵害
などの人権問題について、自宅で相談に応
じています。また市民相談室でも毎月第
2・第4火曜日に相談窓口を設けています。

人権擁護委員

- ・小林あみ子 城山2-22-18 ☎ 34-5673
- ・和田武 小八幡3-18-7 ☎ 48-3412
- ・雨宮秀雄 板橋763-36 ☎ 24-1551
- ・神野一江 水塚302 ☎ 42-1422
- ・鈴木洋子 早川766 ☎ 24-1181
- ・柳川宣枝 本町3-3-12 ☎ 22-0538
- ・加藤義七 城山3-12-15 ☎ 22-9309
- ・古澤昭二 蓮正寺439 ☎ 36-2993
- ・小澤卓二 中村原369 ☎ 43-0183
- ・小川通雄 城山1-23-2 ☎ 34-1443
- ・穂谷野賢治 南鶴宮1-5-37 ☎ 47-7697
- ・竹井貞雄 久野369 ☎ 34-8570
- ・鏡持安男 曾比2375 ☎ 36-0193

■市民相談室 ☎ 33-1383

不動産の変更届

田畑、山林を宅地などに地目変更したと
きや、家屋の新築、増築、取壊し(滅失)
をした場合は、必ず1か月以内に登記所
(横浜地方支局小田原支局)に登記申請し
てください。申請しないと、固定資産が正
しく課税されないことがあります。

■家屋を取り壊したとき
建物滅失の登記を。取り壊した大工さん
の証明または資産税課発行の家屋滅失証
明書を添付してください。

■土地・家屋の売買・相続などをしたとき
所有権移転を。

■登記をしていない家屋を取り壊したとき
資産税課にご連絡ください。

※年末の法務局の登記事務は12月27日(金)ま
で。年末は大変混雑します。お早めに。

■資産税課 ☎ 33-1361
横浜地方支局小田原支局 ☎ 23-0181

住宅用地の申告は1月10日までに

住宅の敷地に使っている土地(住宅用地)
と、それ以外の土地では固定資産税の計算
方法がちがいます。次に該当する方は住宅
用地の申告をしてください。

- 1平成9年1月1日現在、市内に住宅用地
をもつ方。すでに住宅用地の申告をし、
内容に変更のない方は必要ありません。
- 平成8年1月1日現在は住宅用地だった
が、平成9年1月1日現在、住宅用地で
ない土地をもつ方
- 市内に住宅用地をもち、平成9年1月1
日現在の同一画地内の住宅戸数が平成8
年1月1日現在と異なる方

※申告用紙は資産税課(市役所2階)に
あります。1月22日までに申告してくだ
さい。

■資産税課 ☎ 33-1365

建物を取り壊した方に

平成8年1月以後所有している建物(車
庫や倉庫を含む)を取り壊したときは、翌
年度から固定資産税と都市計画税が変わり
ます。資産税課までご連絡ください。

■資産税課 ☎ 33-1371

防災ハンドブックを配布



災害から自分や家族の身を守るため、日
ごろから知っておきたい防災の知識や対策、
国府津・松田断層の調査結果や簡単な耐震
診断の方法、防災倉庫の中身なども紹介。
12月1日号の広報小田原といっしょに各自
治会を通じてお配りします。支所、連絡所
などにもお配りします。

■防災対策課 ☎ 33-1855

全国荣誉防犯銅賞を受賞

平成8年度全国防犯荣誉銅賞を小田原警
察署管内民間防犯指導員協議会会長、添田
昂司さん(多古)が受賞。添田さんは昭和
53年から民間防犯指導員として活躍。地域
の防犯意識の高揚に成果をあげました。
■地域づくり課 ☎ 33-1457

高齢者就職・雇用相談

対象 おおむね55歳以上の方
相談内容 就職相談・紹介
相談料 無料
高齢者を雇おうとする人の相談もどうぞ。
■高齢者職業相談室 ☎ 32-1186

介護の相談は
在宅介護支援センターへ

在宅のねたきりのお年寄りや、痴呆のう
のあるお年寄りの介護者からの各種相談に、
24時間対応しています。
在宅介護支援センター
・西湘老人ホーム(早川) ☎ 24-1181
・ルビーホーム(曾我光海) ☎ 42-1278
・潤生園(穴戸) ☎ 35-9500

都市計画変更案の縦覧

第4回繰り見直しに伴う都市計画変更
案(計画図の差し替えと是正を含む)をご
覧になれます。ご意見のある方は、縦覧期
間内に意見書を提出できます。なお、県知
事決定分は、県都市部都市計画課でも縦覧
しています。

縦覧場所 都市計画課(市役所6階)

12月10日(火)～24日(火)の縦覧

(午前8時30分～午後5時、土・日・祝
日を除く)

- 県知事決定分
 - ・市街化区域及び市街化調整区域の変更
 - ・用途地区の変更
- 小田原市決定分
 - ・防火地域及び準防火地域の変更
 - ・土地地区画整理促進区域の変更(東千代
土地地区画整理促進区域)
 - ・土地地区画整理促進区域の変更(狩川左
岸北部土地地区画整理促進区域)

1月7日(火)～21日(火)の縦覧

(午前8時30分～午後5時、土・日・祝
日を除く)

- 小田原市決定分
 - ・生産緑地地区の変更
- 都市計画課 ☎ 33-1571

小田原競輪
周道道路総合交通規制日

12月15日(日)～20日(金)

尊徳記念館の子供映画会

期日 12月14日(出)

時間

- ・1回目 午前10時～(9時50分開場)
- ・2回目 午後2時～(1時50分開場)

場所 尊徳記念館

プログラム(アニメ)

- ・あしたぶたのひなたじかん(40分)
- ・ミッキーマウスの楽しい冬(10分)

定員 60人

入場料 無料

☎尊徳記念館 ☎ 36-2381

としょかんにんぎょうけいじょう

アマチュア人形劇団「ポッケ」と旭丘高等学校児童文化部の出演で、楽しいにんぎょうげきを上演します。

日時 12月15日(日) 午前10時30分～11時30分(10時開場)

場所 市立図書館

プログラム

- ・だんごじぞう
- ・おおきなかぶ
- ・ブタ飼いとヒツジ飼
- ・子ども人形劇

入場料 無料

☎市立図書館 ☎ 24-1057

図書館こども映画会

時間 [A] [B]とも午後1時30分～(1時開場)

入場料 無料

☎かもめ図書館 ☎ 49-7800

[A]かもめ図書館会場

場所 視聴覚ホール

定員 180人

プログラム(アニメ)

- ①12月1日(日) おむすびころりん(10分)
くまのプーさんプーさんと虎(30分)
- ②12月8日(日) きつねのしっぽ(17分)
ムーン消えないおぼけ(25分)
- ③12月14日(土) ガキ大将先生(児童劇48分)
- ④12月15日(日) 笠地蔵(19分)、那須珠水物語(20分)

☎市立図書館会場

場所 小劇場

定員 80人

プログラム(アニメ)

- 12月15日(日) はなたれこぞうさま(19分)
- ミッキーマウスのメリークリスマス(26分)

年末の交通事故防止運動

12月11日～20日

○ゆくゆく年みんな笑顔で交通安全

○飲んだら乗るな。乗るなら飲むな

市民生活課 ☎ 33-1853

スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

トレーニングルーム利用者講習会

スポーツ会館のトレーニング室を利用する方の講習会です。トレーニングルームは高校生以上が利用できます。

日時 12月14日(土) 午後1時30分～3時

12月18日(水) 午後6時30分～8時

1月11日(土) 午後1時30分～3時

場所 スポーツ会館

☎スポーツ会館 ☎ 23-2465

小田原スキー選手権

日時 2月2日(日) 午前8時30分～午後2時

場所 野辺山スキー場

種目 大回転2本

参加料 3,000円

申込 1月21日(火)までに、スキー協会・高杉陸幸 ☎ 82-7308。なお、クラブ員は各クラブを通じて申し込みを

小田原城元旦マラソン

日時 1月1日(水)(小雨決行) 午前9時30分スタート

コース 小田原城址公園周辺の周囲コース

種別 1部=5km(2周)、2部=7km(3周)、体力に応じて1周(1.8km)でも可。

参加料 1,000円(傷害保険料含む)。参加者には完走証・参加賞があります。

申込 大会当日の午前8時～8時45分に開会式会場(小田原城天守閣広場)で。

☎陸上競技協会・譲原脩二 ☎ 47-3791

募集

人員、作品、参加者の募集など

社会福祉協議会ヘルパー

対象 福祉活動に理解と情熱をもち、健康で家事のできる方

時間 原則として月～土曜日の午前9時～午後5時。曜日・時間は相談に応じます。

週2～3回、1回2～3時間程度の活動でも可

内容 お年寄りや障害のある方の家庭での食事づくり、そうじ、洗濯、買い物など

給与 時給1,070円(午後5時以降1,330円)。研修あり。交通費実費支給。

☎社会福祉協議会 ☎ 35-4000 (☎572)

かながわ・ゆめ国体 花づくりボランティア

ようこそ小田原へ! 歓迎の気持ちも花に

託し、「かながわ・ゆめ国体」に全国から訪れる選手・役員の方を温かく迎えるため、歓迎飾り花用プランターづくり協力いただく「花づくりボランティア」を募集します。
募集期間 12月2日(月)～2月28日(金)

応募資格 市内在住の方(個人・団体とも可)
内容 平成9年のリハール大会と10年の本大会にあわせて花を咲かせ、会場と会場周辺に花を飾ります。必要に応じて講習会をします。

報酬 無償。大会終了後に、育てた花を差し上げます。

応募方法 市役所(5階国体推進課、2階総合案内)、支所・連絡所にある応募用紙で。

☎国体推進課 ☎ 33-1661

『あわてんぼうのサンタとクリスマスソング』のボランティア



12月23日のクリスマスイベント『あわてんぼうのサンタとクリスマスソング』のお手伝いをしてくれる方を募集します。

今年で3回目を迎えるこのイベントは、小田原女子短期大学、関東学院大学、市民合唱団など関係団体のご協力、市内の福祉施設や商店街、各家庭をサンタクロースにふしんで訪問し、子供たちにクリスマスソングとプレゼントを贈ります。

☎12月13日(金)までに商店街連合会 ☎ 22-5961 FAX 23-7758

12月1日から 年末たすけあい運動

共同募金会小田原市支会 ☎ 35-4000

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

市納付金 12月分

口座振替は12月30日に引き落としです。

今月の納付金(年内納付に協力)と
市民税12月随時分・清掃手数料・国民健康保険料・国民年金保険料・保育料・住宅使用料・水洗便所改造資金貸付金返還金

☎収納課 ☎ 33-1341

イベント

各種催しものなど

ふれあい発信基地・西湘
ともしびフェスティバル'96

日時 12月12日(木) 午後1時～

場所 市民会館

主な内容

- ・講演会「春風亭小朝の人間万歳!!」
 - ・高齢者の動きが疑似体験できる「インスタントシニア体験」
 - ・ニュースポーツ体験
 - ・シルバー世代のメイクアップ
 - ・かまぼこのお寿司と飾り切り体験試食
 - ・障害者施設・作業所など製品販売
 - ・福祉・住宅改造・介護用品相談
- ☎ 社会福祉協議会 ☎ 35-4000
かながわともしび財団 ☎ 045-312-1121

とれたての魚をどうぞ
小田原・港の朝市

12月の港の朝市は、29日(日)に朝市感謝デーとして大売り出しをします。

場所 小田原漁港西側岸壁

時間 鮮魚は午前9時～(鮮魚以外は午前8時～)

12月の開催日 7日、14日、21日、29日

☎ 小田原市漁協 ☎ 22-6617

野菜即売会

新鮮で安全な野菜と、好評の手作りみそや漬け物などを用意。

日時 12月16日(月) 午前10時～(売り切れ次第終了)

場所 市民会館

☎ 小田原市消費者の会(市民生活課) ☎ 33-1396

20歳の同窓会

今回の成人式は、なつかしい友だちと同窓会気分。フリーク形式で行います。

なお、案内状は年内に発送予定です。その後、転入された方には別にご案内します。

日時 1月15日(祝) 午前10時30分～

場所 小田原アリーナ

対象 昭和51年4月2日から52年4月1日までに生まれた方(平成9年1月1日現在、小田原市に住居登録のある方)

☎ 青少年課 ☎ 33-1723



講演・発表

講演会・展示・発表

おたわら・おんなの交流会

いろいろな会議に参加した女性たちが、元気の活動や交流の様子を伝えます。サッチャー前英国首相の講演会の報告もあります。

日時 12月20日(金) 午後1時30分～3時30分

場所 中央公民館

発表

- ・「日本女性会議'96うつのみや」参加・安藤裕子さん
 - ・「北海道・東北・関東甲信越地区男女共同参画推進地域会議」参加・鈴木セツ子さん
 - ・「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」参加・椎野典子さん
- 託児 2歳以上就学前まで・予約制
☎ 女性行政室 ☎ 33-1725

人権ポスターコンクール



矢作、芦子、町田、桜井の4つの小学校児童のコンクール。相手の立場を思いやることの大切さを理解した作品217点が寄せられました。

- 金賞 市川望美(矢作小4年)
- 銀賞 工藤美紗子(桜井小6年)
- 銅賞 吉川ひとみ(芦子小5年)
- 銅賞 富田剛司(町田小6年)

■入賞作品の展示

日時 12月4日(水)～10日(火)

場所 市役所2階ロビー

☎ 市民相談室 ☎ 33-1383

酒川川ウオッチング

水辺に集まる渡り鳥、河原の丸っこい石。酒川川には興味を引く自然がいっぱい!

日時 12月26日(木) 午前9時～11時30分

集合 かもめ図書館に午前8時55分

対象 小学3年～中学3年生

講師 児童文化専門委員・谷圭司さん、西山清和さん

定員 20人・先着順

参加料 50円(傷害保険料)

持ち物 双眼鏡、鳥類図鑑、岩石図鑑など

服装 防寒に注意して、歩きやすい服装で

☎ 12月15日(日)から市民図書館 ☎ 24-

1057

交通安全ポスター

交通事故防止運動にあわせ、市交通安全ポスターコンクールの入賞作品を展示。

期間 12月11日(水)～20日(金)

場所 市役所2階ロビー

☎ 市民生活課 ☎ 33-1851

こどもの行事

児童対象の行事など

えほんのよみきかせ
冬のおたのしみ会

日時 12月14日(土) 午後3時～4時(2時30分開場)

場所 市立図書館

プログラム

- ・パネルシアター「ペーパサトナあそび」
- ・おはなし「だめといわれてっごむな」
- ・えほん「おむすびころりん」
- ・大型かみしばい「セロひきのゴージュ」
- ・小さな人形劇「まちのねずみといなかのねずみ」

出演 えほんのよみきかせグループ「すずの会」

入場料 無料

☎ 市立図書館 ☎ 24-1057

市民プラザ

クリスマスチャリティーコンサート

日時 12月15日(日) 午後2時～

場所 市民会館

合唱 小田原少女少女合唱隊/マルベリー・クワイアー/マルベリー・メー

入場料 2,000円

☎ 岡本 ☎ 0463-87-2872

小さな音楽家たちのコンサート
出演者募集

ピアノ、リコーダーほかのオーディションを行います。

日時 1月19日(日) 午前10時～

場所 市民会館小ホール

対象 来年度の小・中・高校生

参加料 1,500円

☎ 園田 ☎ 36-3373

中高年の軽体操

中高年で軽体操やリバウンドバレエを楽しんでいます。参加を。

日時 毎週火曜日 午後1時～2時30分

場所 スポーツ会館

会費 月1,000円

☎ 光栄会・村瀬 ☎ 22-3250

m message

☎ 34-2814

フラワーガーデン12月の行事



① 草花の寄せ植え教室

日時 12月22日(日) 午後1時30分～

教材費 2,000円

持ち物 鉢 (30cm×20cm程度)、手袋

申込 12月3日から・先着30人

② 草花の即売会

地元生産者の即売会

日時 12月8日(日)・22日(日) 午前9時～
午後3時

松永記念館常設展

館蔵版画作品展



郷土文化館が所蔵する浮世絵やさくらなど、主に江戸時代に作られた版画作品を展示しています。

会期 3月30日(日)まで

場所 松永記念館

休館 毎週月曜日、月末日、年末年始

入館料 無料

☎ 郷土文化館 ☎ 23-1377

小田原市「梅まつり」協賛

NHKのど自慢公開録画



ゲスト 北島三郎 田川寿美

■観覧者募集

日時 2月9日(日) 開演午後0時15分

終演午後1時30分

場所 市民会館

入場料 無料

放送予定 3月23日(日)午後0時15分～1時

申込 往復はがきに(1枚で1人)、申込者の住所、氏名、電話と観覧希望と書いて、1月10日(金)までに、〒250小田原市萩窪300小田原市役所文化交流課「のど自慢観覧係」まで。申込多数のときは抽選です。

☎ 文化交流課 ☎ 33-1706

■出場者募集

日時 2月8日(土) (予選)

2月9日(日) (収録)

場所 市民会館

申込 往復はがきに(1枚1人、または1組)、①住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号⑥取う曲目⑦その曲を取っている歌手名⑧選曲の理由を書いて、1月13日(月) (必着)までに、〒231横浜市中区本町1-4NHK横浜放送局「のど自慢出場係」まで。申込多数のときは抽選です。

☎ NHK横浜放送局 ☎ 045-211-0418

みんなで楽しく新年の準備

正月のお飾り教室と餅つき

日時 12月22日(日) 午後1時～4時

場所 尊徳記念館

対象 小学4年生以上40人

材料費 1,000円

申込 12月5日(木)から尊徳記念館

☎ 36-2381



郷土文化館の体験学習会

しめ飾りを作ろう



日時 12月22日(日) 午前9時30分～午後3時30分

場所 郷土文化館

対象 小学4年生以上30人

材料費 1,000円

持ちもの 筆記用具、はさみ、食袋など

申込 12月14日(土)から郷土文化館 ☎ 23-1377